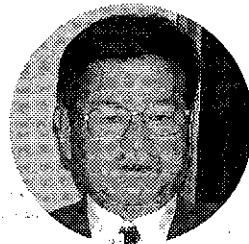


発起人たちが集い設立総会



大迫理事長



玉木氏もお祝いに

水の地球を守るために英知を結集。NPO「21世紀水俱楽部」(理事長:大迫健一・千葉工業大学教員)が9日、産声をあげた。

授)が9日、産声をあげた。水を中心とした環境保全について一般市民とともに考え、情報を発信すること

により下水道事業など環境保全事業を応援していくのが目的。国土交通省や日本下水道事業団、東京都下水道局のOBらが発起人となり、昨年12月から準備を進

めてきた。設立総会には国土交通省下水道部の藤木修・流域管理官、安中徳一・日本下水道事業団理事長、玉木勉・下水道新技術推進機構理事長らも駆けつけ、下水道関係では初のNPO発足を祝つた。

初年度は下水道整備のあり方や、河川・総合的な浸水対策などで提言していくほか、ホームページを充実して水問題についての正確な情報を発信する。会員募集など組織の拡充にも力を入れ、PR誌も発刊する予定だ。年会費(入会金は無し)は正会員6,000円、賛助会員5万円。連絡問い合わせは「21世紀水俱楽部事務局」(TEL&FAX:03(3980)4567。担当:中川幸男。HPでも

募
会員
集

21世紀水俱楽部が発足

2003年(平成15年)5月15日(木曜日)



入会を受け付ける。member.rs.aol.com/sewerNPO/mizuclub.htm 役員は次の通り。▼理事長:大迫健一・千葉工業大学教授副理事長:安藤茂 理事:△亀田泰武△松井瑞江・法政大学講師△村上忠弘△望月倫也△渡辺和紀△理事・事務局長:中川幸男 副理事長:△奥井英夫 監事